

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-253863

(43)Date of publication of application: 10.09.2002

(51)Int.CI.

A63F 13/12 A63F 5/04 A63F 13/00 G06F 13/00

(21)Application number: 2001-149569

(71)Applicant:

ARUZE CORP

(22)Date of filing:

18.05.2001

(72)Inventor:

YOSHIDA HIDEICHIRO

(30)Priority

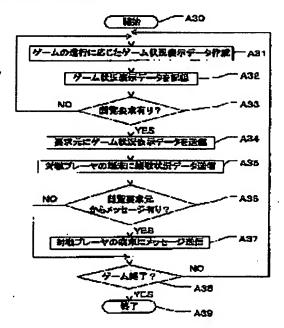
Priority number: 2000403174

Priority date: 28,12,2000

Priority country: JP

(54) MULTIPLE PEOPLE-PARTICIPABLE GAME METHOD USING COMMUNICATION LINE, GAME SERVER EXECUTABLE OF THE GAME METHOD, AND STORAGE MEDIUM WITH GAME PROGRAM EXECUTABLE OF THE METHOD STORED THEREIN

PROBLEM TO BE SOLVED: To watch the play of the other player when performing a competition game through a communication line such as the Internet or the like. SOLUTION: In this method, the competition state is acquired in a game server when the competition game is performed through the communication line such as the Internet or the like. so that this game can be watched also in other terminals. Accordingly, since a state as the play of a skillful player is watched in a game center, which is conventionally performed in the real world, can be provided, the other person can watch and study the state of a game performed between competition players on the net. Such an environment can be attained by constituting game state display data accessible from other terminals.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

10.11.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

13.06.2006

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of

rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2002-253863 (P2002-253863A)

(43)公開日 平成14年9月10日(2002.9.10)

(51) Int.Cl.'		說別記号	FI	テーマコード(参考)		
A63F	13/12		A 6 3 F 13/12	C 2C001		
	5/04	511	5/04	5 1 1 Z		
	13/00		13/00	M		
				N		
G06F	13/00	6 5 0	G06F 13/00	650A		
			審查請求 未請求	R 開求項の数6 OL (全 31 頁)		
(21)出顧番号		特顧2001-149569(P2001-149569)	(71) 出額人 598098526 アルゼ株式会社			
(22)出顧日		平成13年5月18日(2001.5.18)	東京都江東区有明3丁目1番地25 (72)発明者 吉田 秀一郎			

(31) 優先権主張番号 特顧2000-403174(P2000-403174)

(32) 優先日 平成12年12月28日(2000.12.28)

(33)優先檔主張国 日本(JP)

特許法第84条第2項ただし書の規定により図面第6図、

12図、15図の一部は不掲載とした。

大阪府吹田市豊津町14-12 アルゼ株式会

社内

(74)代理人 100106002

弁理士 正林 真之

Fターム(参考) 20001 AA00 AA02 AA13 AA17 BB00

BB05 BB09 BC00 BC10 CB01

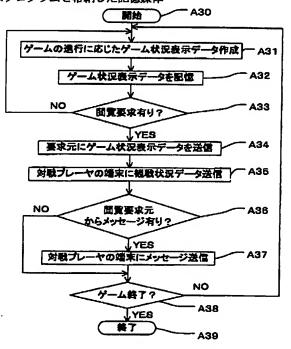
CBO8 DAOO DAO4

(54) 【発明の名称】 通信回線を利用した多人数参加可能なゲーム方法、および当該ゲーム方法を実行可能なゲームサーバ、並びに前記方法を実行可能なゲームプログラムを格納した記憶媒体

(57)【要約】

【課題】 インターネット等の通信回線を通じて対戦ゲームを行う場合に、他のプレーヤのプレーを観戦することを目的とする。

【解決手段】 インターネット等の通信回線を通じて対戦ゲームを行う場合に、その対戦状況をゲームサーバにおいて取得し、これを他の端末でも観戦できるようにしているから、従来から現実世界において行われるゲームセンター内で上手いプレーヤのプレーを観戦するような状況を提供できるようになるから、ネット上で従来対戦相手同士で行われるゲーム状況を他人が見て研究することが可能となる。このような環境は、ゲーム状況表示データを他の端末からもアクセスできるように構成することにより達成される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数のゲームプレーヤが各々の端末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、

前記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、

前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応 じてゲーム状況表示データが作成されるようになされて おり、

前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行って 10 いる前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の端末から閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記対戦中の端末に対しては、前記他の端末によって対戦ゲームが閲覧されていることを通知する観戦状況データを送信可能にすることを特徴とする通信回線を利用した多人数参加可能なゲーム方法。

【請求項2】 複数のゲームプレーヤが各々の端末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、

前記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信される 20 ゲーム入力とによって進行され、

前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示データが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記他の端末からの入力によって、閲覧している前記対戦ゲームの前記ゲームプレーヤの前記端末に対してメッセージを送信可能とすることを特徴とする通信回線を利用した多人数参加可能なゲーム方法。

【請求項3】 複数のゲームプレーヤが各々の端末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、

前記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、

前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示データが作成されるようになされており、

前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の 40端末から閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記対戦中の端末に対しては、前記他の端末から対戦ゲームを閲覧されていることを通知する観戦状況データを送信可能にするゲーム方法を実行可能なプログラムが記憶された記憶媒体。

【請求項4】 複数のゲームプレーヤが各々の端末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、

前記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、

前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示データが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記他の端末からの入力によって、閲覧している前記対戦ゲームの前記ゲームプレーヤの前記端末に対してメッセージを送信可能とすることを特徴とする通信回線を利用した多人数参加可能なゲーム方法を実行可能なプログラムが記憶された記憶媒体。

【請求項5】 複数のゲームプレーヤが各々の端末を用いてゲームサーバに接続し、当該ゲームサーバ上で通信対戦ゲームを行う方法が実行可能なゲームサーバであって、

前記対戦ゲームは、予めゲームサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、

前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示データが作成されるようになされており、

前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の端末から閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記対戦中の端末に対しては、前記他の端末によって対戦ゲームが閲覧されていることを通知する観戦状況データを送信可能にする制御内容を含むことを特徴とするゲームサーバ。

【請求項6】 複数のゲームプレーヤが各々の端末を用いてゲームサーバに接続し、当該ゲームサーバ上で通信対戦ゲームを行う方法が実行可能なゲームサーバであって、

前記対戦ゲームは、予めゲームサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、

前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示データが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記他の端末からの入力によって、閲覧している前記対戦ゲームの前記ゲームプレーヤの前記端末に対してメッセージを送信可能とする制御内容を含むことを特徴とするゲームサーバ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

30

【発明の属する技術分野】この発明は、インターネット等の広域通信回線を用いて、遠隔地に離れたプレーヤ同士が対戦ゲームを行うことが可能な、通信回線を利用した多人数参加可能なゲーム方法、および当該ゲーム方法を実行可能なゲームサーバ、並びに前記方法を実行可能

なゲームプログラムを格納した記憶媒体に関する。 [0002]

【従来の技術】近年、インターネットの普及に伴い、ゲ ーム分野においても対戦ゲームが広まりつつある。

【0003】このような対戦ゲームとしてポピュラーな ものは、将棋やチェス或いは囲碁などのボードゲームが 多い、この理由は、通信速度による遅延の処理に起因す るものであるが、このような問題もある程度現在では解 消されている。

【0004】一方、現実社会で行われる囲碁や将棋など の対戦ゲームというのは、単に強い相手とゲームを行い たいとか、トーナメントの試合などに参加して商品を獲 得するとかの楽しみだけではなく、そのゲーム状況を他 人に見てもらいたいといった観戦されることにより別の 楽しみを得ることができるものである。

【0005】そして、ゲームを観戦して他人のゲームプ レーヤを応援したりする楽しみや、他人のゲーム状況を 見てゲーム攻略を研究/勉強する楽しみが存在する。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】しかるに、現在知られ 20 ている通信回線を利用した対戦ゲームにおいては、観戦 といったモードを有するようなものは現時点では存在し ないため、上述したような現実社会で行われる対戦ゲー ムでの楽しみを、遠隔地で離れたゲームプレーヤ同士で 行われる通信回線を利用した対戦ゲームで達成すること はできないものであった。

[0007]

【課題を解決するための手段】以上のような課題を解消 するためこの発明では、以下のような構成の観戦機能を 盛り込んだ通信回線を利用した多人数参加可能なゲーム 30 方法、および当該ゲーム方法を実行可能なゲームサー バ、並びに前記方法を実行可能なゲームプログラムを格 納した記憶媒体を提供することを目的とする。

【0008】(1) 複数のゲームプレーヤが各々の端 末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、前 記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプロ グラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲ 一ム入力とによって進行され、前記端末に対しては前記 進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示デー タが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表 40 示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプ レーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可 能なデータベースに記憶するとともに、前記対戦中の端 末に対しては、前記他の端末によって前記対戦ゲームが 閲覧されていることを通知する観戦状況データを送信可 能にすることを特徴とする通信回線を利用した多人数参 加可能なゲーム方法。

【0009】この発明によれば、インターネット等の通 信回線を通じて対戦ゲームを行う場合に、その対戦状況 を他の端末でも観戦できるようにしているから、従来か 50 末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、前

ら現実世界において行われるゲームセンター内で上手い プレーヤのプレーを観戦するような状況を提供できるよ うになるから、ネット上で従来対戦相手同士で行われる ゲーム状況を他人が見て研究することが可能となる。こ のような環境は、ゲーム状況表示データを他の端末から もアクセスできるように構成することにより達成され る。

【0010】「対戦ゲーム」というのは、パチンコゲー ムやパチスロゲーム、将棋やチェス或いは囲碁などのボ ードゲーム、その他のシューティングゲーム等、端末機 器を操作するプレーヤがサーバ上で対戦を行うゲームを 広く含む概念である。また、「端末」とはパーソナルコ ンピュータ等のネットワークに接続されサーバにアクセ スが可能な機器を含むものである。

【0011】(2) 複数のゲームプレーヤが各々の端 末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、前 記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプロ グラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲ 一ム入力とによって進行され、前記端末に対しては前記 進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示デー タが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表 示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプ レーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可 能なデータベースに記憶するとともに、前記他の端末か らの入力によって、閲覧している前記対戦ゲームの前記 ゲームプレーヤの前記端末に対してメッセージを送信可 能とすることを特徴とする通信回線を利用した多人数参 加可能なゲーム方法。

【0012】この発明によれば、上述した(1)の発明 と同様の効果が期待できるとともに、その対戦中のプレ ーにメッセージデータによりヤジをとばすなどの積極な 観戦を行うことが可能となる。メッセージデータとは周 知な文字を利用したチャット、音声を利用したチャット などにより達成することができる。

【0013】(3) 複数のゲームプレーヤが各々の端 末を利用して対戦ゲームを行うゲーム方法であって、前 記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプロ グラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲ ーム入力とによって進行され、前記端末に対しては前記 進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示デー タが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表 示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプ レーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可 能なデータベースに記憶するとともに、前記対戦中の端 末に対しては、前記他の端末から対戦ゲームを閲覧され ていることを通知する観戦状況データを送信可能にする ゲーム方法を実行可能なプログラムが記憶された記憶媒 体。

【0014】(4) 複数のゲームプレーヤが各々の端

記対戦ゲームは、予めサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示データが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表示データが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームよプレーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記他の端末からの入力によって、閲覧している前記対戦ゲームの前記ゲームプレーヤの前記端末に対してメッセージを送信可能にすることを特徴とする通信回線を利用した多人数参加可能なゲーム方法を実行可能なプログラムが記憶された記憶媒体。

【0015】(5) 複数のゲームプレーヤが各々の端末を用いてゲームサーバに接続し、当該ゲームサーバ上で通信対戦ゲームを行う方法が実行可能なゲームサーバであって、前記対戦ゲームは、予めゲームサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じて20ゲーム状況表示データが作成されるようになされており、前記ゲーム状況表示データは、前記対戦ゲームを行っている前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記対戦中の端末に対しては、前記他の端末によって対戦ゲームが閲覧されていることを通知する観戦状況データを送信可能にする制御内容を含むことを特徴とするゲームサーバ。

【0016】(6) 複数のゲームプレーヤが各々の端末を用いてゲームサーバに接続し、当該ゲームサーバ上30で通信対戦ゲームを行う方法が実行可能なゲームサーバであって、前記対戦ゲームは、予めゲームサーバ内に記憶されたゲームプログラムと、前記ゲームプレーヤの端末から受信されるゲーム入力とによって進行され、前記端末に対しては前記進行されているゲーム状況に応じてゲーム状況表示データが作成されるようになされており、前記ゲームプレーヤが使用している端末以外の他の端末からも閲覧可能なデータベースに記憶するとともに、前記他の端末からの入力によって、閲覧している前記対戦ゲームの前記ゲームプレーヤの前記端末に対してメッセージを送信可能とする制御内容を含むことを特徴とするゲームサーバ。

[0017]

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る情報提供システムに好適な実施形態について、図を参照しながら説明する。

【0018】[情報提供システムの構成]図1は本発明に ット16のプロバイダに対して行なう。これにより、プ係るネットゲームやその他の情報を提供する情報提供シ ロバイダはパーソナルコンピュータ53Aからの情報をステムを適用したネットワークシステム10の構成を示 50 接続要求先である情報提供サーバ17A、17B、……

すプロック図である。この図1に示すネットワークシス テム10において、公衆電話回線網51には、モデム5 2A、52B、52C、……を介してパーソナルコンピ ュータ53A、53B、53C、……が接続可能となっ ており、当該各パーソナルコンピュータ53A、53 B、53C、……から公衆電話回線網51及びインター ネット16(具体的にはインターネットに接続している プロバイダのホストコンピュータ)を介して情報提供サ ーバ17A、17B、……にアクセスすることができ る。アクセスの方法としては、各パーソナルコンピュー タ53A、53B、53C、……とインターネット16 (プロバイダのホストコンピュータ)との間は、TCP / IPプロトコル群で作成したパケットのやり取りをダ イヤルアップPPP (Point-to-Point Protocol) 接続 を利用して行ない、インターネット16(プロバイダの ホストコンピュータと情報提供サーバとの間)ではTC P/IPプロトコルによる通信が行なわれる。これによ り、パーソナルコンピュータ53は情報提供サーバ17 A、17B、……から種々の提供情報を入手することが できる。

【0019】これらのパーソナルコンピュータ53A、53B、53C、……は、情報提供サーバ17A、17B、……から情報の提供を受けることに加えて、情報提供サーバ17A、17B、……を介して互いに音声データや文字データ(電子メール等)の授受を行なうことが可能となっている。

【0020】ここで、図2はパーソナルコンピュータ53Aの構成を示すブロック図である。ここではパーソナルコンピュータ53Aについて説明するが、他のパーソナルコンピュータ53B、53C、……も同様の構成を有するものとする。この図2に示されるように、パーソナルコンピュータ53Aにおいては、データバスBUSにCPU21、メモリ22、モデム52Aとの間で信号の送受信を行う通信インターフェイス23、液晶表示パネルやCRT等で構成された表示部24及びキーボードやジョグダイヤル等でなる操作部25が接続されている。

【0021】CPU21はメモリ22に格納されている動作プログラムに従って種々の動作を実行するようになされており、当該動作に応じて各回路部を制御する。CPU21の各種処理内容は必要に応じて表示部24に表示される。

に受け渡す。従って、パーソナルコンピュータ53Aによって情報提供サーバ17A、17B、……にある情報の提供を要求した場合には、インターネット16のプロバイダが当該要求を情報提供サーバ17A、17B、……に受け渡し、これにより情報提供サーバ17A、17B、……に受け渡し、これにより情報提供サーバ17A、17B、……は要求に応じた情報をプロバイダに送信する。【0023】このとき、パーソナルコンピュータ53Aは、そのメモリ22に予め格納されているパスワード、端末種別情報(パーソナルコンピュータを表すデータ)、発信手段を特定する情報、パーソナルコンピュータ53Aの電話番号、及び各種オプションデータからなる端末特定用の情報を要求信号とともに情報提供サーバ17A、17B、……に送信する。

【0024】プロバイダは情報提供サーバ17A、17B、……から送信された情報をその要求元であるパーソナルコンピュータ53Aに送信する。かくして、パーソナルコンピュータ53Aは情報提供サーバ17A、17B、……のアドレス及び希望する情報をプロバイダに送信するだけで、所望の情報を受け取ることができる。パーソナルコンピュータ53Aは受け取った情報を表示部2024に表示することにより、当該情報をパーソナルコンピュータ53Aのユーザに提供することができる。

【0025】図3は情報提供サーバ17Aの構成を示すプロック図である。因みに他の情報提供サーバ17B、……も同様の構成を有するものとする。この図3に示されるように、情報提供サーバ17Aは、データバスBUSに接続されたCPU31、メモリ32、通信インターフェイス33及びデータベース34を有し、CPU31はメモリ32に格納されている制御プログラムや後述するデータベース34に格納されている種々のコンテンツやそのプログラムに従って種々の処理を実行するようになされている。すなわち、CPU31は通信インターフェイス33に接続された回線を介して、インターネット16のプロバイダから送信される各パーソナルコンピュータ53A、53B、53C、……からの情報を受け取り、これをメモリ32に格納する。

【0026】このパーソナルコンピュータ53A、53B、53C、……からの情報とは、ユーザがパーソナルコンピュータ53A、53B、53C、……の操作部25を操作することにより入力した情報要求や情報提供サ 40ーバ17A、17B、……において実行されているゲームプログラムの進行に応じてユーザがパーソナルコンピュータの操作部25を操作した結果(操作情報)である。

【0027】CPU31は、ユーザからの情報要求や、ゲームプログラムの進行に応じた操作情報に基づいて制御プログラムやゲームプログラムを進行させる。このプログラムの進行結果は、データベース34に格納される。[情報提供サーバによる情報提供]

【0028】情報提供サーバ17Aは、パーソナルコン 50 タ館」サービスがある。

ピュータ53A、53B、53C、……に提供する情報 として、パチンコやパチスロに関する情報、及びユーザ 参加型のパチンコ/パチスロ対戦サービス等の種々のコ ンテンツを提供するようになされている。このコンテン ツを提供するための制御プログラムは、情報提供サーバ 17Aのメモリ32に格納されており、CPU31がこ のプログラムを実行することにより、データベース34 に格納されている画像データを読み出して配信したり、 データベース34に格納されているゲーム(パチンコゲ ーム、パチスロゲーム、及びそれらの対戦ゲーム)のプ ログラムをメモリ32上に展開しこのゲームプログラム を実行することにより、パーソナルコンピュータ53 A、53B、53C、……へのコンテンツの提供が行な われる。コンテンツを提供するためのプログラムやゲー ムプログラムはデータベース34に代えて磁気ディスク 等の他の記憶媒体に格納されていてもよい。

【0029】情報提供サーバ17Aによって提供される パチンコ/パチスロコンテンツとしては、図4に示され るように、個人データを閲覧するための「個人データ」 コンテンツC11、種々の新しい情報を提供する「NE WS」コンテンツC12、パチンコやパチスロのゲーム プレイを提供するとともに、他のプレイヤとのコミュニ ケーション等によって多人数が同時に参加することがで きる「パーラー」コンテンツC13、パチスロに関する 地域別、機種別の情報をユーザが掲示板に載せることに よって提供する「パチスロ掲示板」コンテンツC14、 パチスロの店舗情報や機種情報を提供する「各種パチス ロ情報」コンテンツC15、パチスロゲームのランキン グを提供する「ランキング」コンテンツC16、当該情 **報提供サーバ17Aによって提供されるパチンコやパチ** スロの機種を設置している店の情報を提供する「設置店 舗検索」コンテンツC17がある。

【0030】「パチスロ掲示板」コンテンツC14の提供サービスには、全国各地方でのパチンコ、パチスロプレーヤの情報交換のための掲示板である「全国掲示板(地方別)」サービス、自分だけの攻略法等の情報を交換するための掲示板である「攻略法掲示板(機種別)」サービス、噂や怪しい攻略法をプレイヤから募集し解明する「噂の真相館」サービスがある。

【0031】また、「各種パチスロ情報」コンテンツC15の提供サービスとしては、実際のホールでパチプロ、素人が打ったデータをコラム形式で掲載する「パチプロ実践情報館」サービス、新台情報やその設置店舗、全国店舗のイベント情報等を掲載する「新着情報館」サービス、「パーラー」コンテンツC13内(すなわちバーチャルパーラー内)でのプレーヤのランキングを掲載する「ランキング館」サービス、「パーラー」コンテンツC13内(すなわちバーチャルパーラー内)での各パーラーのデータや全国各店舗のデータを掲載する「データ館」サービスがある。

30

【0032】[パーラーコンテンツの説明]ここで、「パーラー」コンテンツC13の詳細について説明する。「パーラー」コンテンツC13は、情報提供サーバ17 Aのデータベース34に格納されている情報やパチンコ・パチスロゲームプログラム、またはその他のプログラムをパーソナルコンピュータ53A、53B、53C、……等の端末機器に提供するためのサイトであり、そのコンセプトは、図5に示されるように、パチンコやパチスロゲームをユーザに提供することに加えて、これに関連する遊びの要素や他人とのコミュニケーションを提供するものである。従って、このサイトではパチスロゲームを通して他人とのコミュニケーションをとることが可能となっている。

【0033】この「パーラー」コンテンツC13の代表的な提供サービスとしては、純粋にパチンコやパチスロのゲームやその他人との勝負を楽しむための「勝負館」サービスC13A、過去の名機を楽しむための「名機館」サービスC13B、パチンコやパチスロの攻略を練習するための「攻略館」サービスC13C、パチンコやパチスロに慣れていない人や練習したい人のための「初20心館」サービスC13D、ペアでゲームを楽しんだり、出会いの場を提供する「ペア館」サービスC13E、各種イベントやコンテストを開催する「イベント館」サービスC13F、パチンコやパチスロゲームと同時にチャットを楽しむための「チャット館」サービスC13Gがある。

【0034】これらの提供サービスは、図6に示されるように、3つの種類(Netギャンブル系、Netコンテンツ系及びパチスロファン系)に分類される。Netギャンブル系は、パチンコやパチスロを楽しむためのものであり、「勝負館」サービスC13A及び「名機館」サービスC13Bが含まれる。また、Netコンテンツ系は、チャットサービスや各種イベントを提供するものであり、「チャット館」サービスC13Fを含む。さらに、パチスロファン系は、新たな参加者の獲得や既存ファンの囲い込みのための種々のプロモーションや情報を提供するものであり、「初心館」サービスC13D及び「攻略館」サービスC13Cを含む。

【0035】図7は情報提供サーバ17Aによって提供 40 されるコンテンツの全体システムを示す略線図である。この図7に示されるように、このコンテンツでは、パチンコやパチスロゲームをパーソナルコンピュータ53A、53B、53C、……に提供することを基本としており、パーソナルコンピュータ53A、53B、53C、……のユーザであるプレーヤがこれらのゲームを行うことにより、その結果が様々なサービスに反映されるようになされている。

【0036】例えば、プレーヤがパチスロゲームを行ってゲームの世界の中で稼いだコインは、そのプレーヤの 50

ゲーム世界でのランキングに反映され、また、チャット サービスを利用して他のプレーヤと会話を行なうことも 可能となっている。このように、パチンコやパチスロゲ ームを通じて他のプレーヤとランキング競争をしたり、 新たな仲間を増やすことができる。

【0037】次に、情報提供サーバ17Aが提供するコンテンツにプレーヤが参加する際の登録について説明する。プレーヤが例えばパーソナルコンピュータ53Aを介して情報提供サーバ17Aが提供するコンテンツに参加しようとする場合、当該プレーヤはパーソナルコンピュータ53Aを介して情報提供サーバ17Aにアクセスし、エントリを行なう。すなわち、図8に示されるように、パーソナルコンピュータ53Aはプレイヤの入力操作に応じて、公衆電話回線網51及びインターネット16を介して情報提供サーバ17Aに対して発信を行い、通信路を確保する。

【0038】そして、パーソナルコンピュータ53Aは、PPP(Point To Point Protocol)処理等のパーソナルコンピュータ53Aに内蔵されている情報送受信手段によるセッションの確立を行なった後、情報提供サーバ17Aに対してエントリを行なうための情報を要求する。このとき、パーソナルコンピュータ53Aは、そのメモリ22に予め格納されているパスワード、端末種別情報(パーソナルコンピュータを表すデータ)、発信手段を特定する情報、パーソナルコンピュータ53Aの電話番号、接続時に使用したプロトコルの情報及び各種オプションデータからなる端末特定用の情報と、このとき要求する情報(エントリのための情報)を特定するアドレス情報を情報提供サーバ17Aに対して(具体的にはインターネット16上のプロバイダを介して)送信する。

【0039】情報要求を受け取った情報提供サーバ17Aは、当該情報要求の発信元であるパーソナルコンピュータ53Aに対して、データベース34に格納されているエントリを行なうための情報(画像情報や文字情報)を送信する。これらの情報を受け取ったパーソナルコンピュータ53Aは、当該受け取った情報に基づいて、その表示部24にエントリを行なうための画面を表示する。この画面を見ながらプレーヤがペンネーム等の個人情報を入力すると、パーソナルコンピュータ53Aは当該入力された個人情報を情報提供サーバ17Aに送信する。情報提供サーバ17Aはこの個人情報をデータベース34に格納することにより、プレーヤのエントリの受け付け及びその登録を行なう。

【0040】このエントリの受け付け時において、情報 提供サーバ17Aはプレーヤの顔イメージをデータベー ス34に当該プレーヤの個人情報とともに登録する。因 みに、図9に示されるように、情報提供サーバ17A は、エントリしたプレーヤのゲームの勝率等に応じて当 該プレーヤのデータベース34に登録されている顔イメ ージを変化させるようになされており、この顔イメージによってプレーヤの強さが分かるようにしている。この顔イメージは、プレーヤがエントリした最初の段階では、例えば「おやじスロッター」キャラクタCA11の顔イメージとして登録される。他のプレーヤはこの顔イメージを見ることにより、このプレーヤがエントリしたばかりのプレーヤであることを認識することができる。そして、当該プレーヤがパチスロゲーム等を繰り返してその出球の数や他のプレーヤとの対戦、またはランキングに応じて順次強いキャラクタの顔イメージに変化して10行く。そして最終的には、「プロスロッター」キャラクタCA12の顔イメージとなる。

【0041】図10は「勝負館」サービスC13Aの概要を示す略線図である。この図10に示されるように、「勝負館」サービスC13Aにおいては、本物のパーラーの雰囲気で種々のパチスロを楽しむことができ、情報提供サーバ17Aはデータベース34に格納されている仮想のパチスロ店(パーラー)のデータ(画像データやパチスロゲームプログラム)をパーソナルコンピュータ53Aに送信し、当該パーソナルコンピュータ53Aの表示部24上にパーラーを再現する。このパーラーには本物のパーラーと同様にして、複数のパチスロ台が並んでおり、パーソナルコンピュータ53Aを操作するプレーヤは、いずれかのパチスロ台を選択して表示部24上でパチスロのプレイを楽しむことができる。

【0042】そして、パチスロの出玉(コイン)や収支 (つぎ込んだ金額と出たコインの対比) の結果は、直ち にパーソナルコンピュータ53Aから情報提供サーバ1 7 Aに送信され、データベース3 4 内の各プレーヤごと の収支データが更新される。この収支データによってす 30 べてのプレーヤのランキングが情報提供サーバ17Aに おいて決定される。なお、この「勝負館」サービスC1 3 Aでは、プレイヤは他のプレーヤにチャットを通して 「目押し」等の援助を受けることも可能となっている。 【0043】この場合、プレーヤはチャットを通して、 このとき「勝負館」に参加している他のプレーヤに援助 を求めるメッセージを送る。すなわち、プレーヤが当該 パーソナルコンピュータ53Aにおいて援助を求める操 作を行なうと、当該パーソナルコンピュータ53Aは援 助要求を情報提供サーバ 1 7 A に送信する。この援助要 40 求を受け取った情報提供サーバ17Aは、このとき当該 パーラーに参加している他のプレーヤに援助を求めるた めのメッセージを送信する。このメッセージを受け取っ た他のプレーヤが使用するパーソナルコンピュータ53 B、53C、……は、その表示部24に援助を求めるメ ッセージ(例えば「誰か、目押ししてくれない?」を表 示する。このメッセージを見た他のプレーヤがそのパー ソナルコンピュータを介して援助を行なう旨の入力を行 なうと、当該入力結果が情報提供サーバ 17 A に送信さ れ、情報提供サーバ17Aは援助を待っているプレーヤ 50

のパーソナルコンピュータ53Aに援助を行なう旨のメッセージを送信する。そして、情報提供サーバ17Aは、援助を受けるプレーヤがプレイしているパチスロ台の使用権を援助を行なうプレーヤに一時的に移し、援助を行なうプレーヤがそのパチスロ台を操作可能な状態とする。これにより、他のプレーヤによる目押し等の援助が可能となる。また、情報提供サーバ17Aを介して、パーラーに参加しているプレーヤ同士が会話を行なうこともできる。なお、「勝負館」サービスC13Aの詳細については、後述する。

【0044】図11は「名機館」サービスC13Bの詳細を示す略線図である。この図11に示されるように、「名機館」サービスC13Bにおいては、情報提供サーバ17Aは、データベース34に格納されている過去の名機のデータ(画像データやプレイのためのプログラム、名機を実際に設置している店舗の情報等)を読み出して、これをパーソナルコンピュータ53Aに送信する。パーソナルコンピュータ53Aはこの名機のデータを表示部24に表示することにより、プレーヤはこの表示部24に表示された画面において、名機をプレイしたり、その種々の情報を得ることができる。

【0045】図12は『イベント館』サービスC13Fの詳細を示す略線図である。この図12に示されるように、「イベント館」サービスC13Fにおいては、当該「イベント館」サービスC13Fに参加している複数プレーヤのうち、あるプレーヤ(複数)がパチスロの対戦を行い、他のプレーヤがその勝者を当てるクイズに参加するものである。

【0046】図13は「ペア館」サービスC13Eの詳 細を示す略線図である。この図13に示されるように、 「ペア館」サービスC13Fにおいては、プレーヤはパ ーソナルコンピュータ53Aを操作して自分のプロフィ ールを作成し、これを情報提供サーバ17Aに送信す る。情報提供サーバ17Aは、各プレーヤから得られた プロフィールの中から、相性の良いペアをつくる。情報 提供サーバ17Aは、ペアとなった各プレーヤに対して 1対1での会話を行なうための画面を提供することによ り、当該各プレーヤはその画面上において会話文を入力 する。一方のプレーヤが入力した会話文は、そのプレー ヤが操作するパーソナルコンピュータによって情報提供 サーバ17Aに送信される。情報提供サーバ17Aは、 このパーソナルコンピュータから受け取った会話文を他 方のプレーヤに送信することにより、当該他方のパーソ ナルコンピュータの表示画面にその会話文が表示され る。このようにして、情報提供サーバ17Aを介してペ アとなったプレーヤ同士がチャット形式での会話を行な うことができる。かくして、各プレーヤは互いに画面 (情報提供サーバ17A)を通じて会話をしながら、パ チスロゲームを楽しむことができる。

【0047】図14は「攻略館」サービスC13C及び

「初心館」サービスC13Dの詳細を示す略線図であ る。「攻略館」サービスC13C及び「初心館」サービ スC13Dにおいては、各機種の最新の攻略方法やその プレイ方法の説明が情報提供サーバ17Aからパーソナ ルコンピュータ53Aに送信される。プレーヤはパーソ ナルコンピュータ53Aの表示部24に表示されたこれ らの情報を見ることにより、パチスロゲームのプレイ方 法や攻略方法を学ぶことができる。因みに、「攻略館」 サービスC13Cにおいては、図15に示されるよう に、攻略情報提供サービス、店舗情報提供サービス及び 個人収支サービスが携帯電話13(図1)を介しても提 供できるようになされている。この場合、プレーヤは携 帯電話13に対して、コンテンツのアドレス(情報提供 サーバ17A又はそれ以外のサーバであってコンテンツ を提供するためのサーバを指定するアドレス)を入力す ると、携帯電話13は基地局12及び携帯電話回線網1 1を介して情報提供サーバ17A又は他のサーバにアク セスする。情報提供サーバ17Aや他のサーバはHTM Lで記述された各コンテンツのファイルとは別に、携帯 電話に提供するための簡易HTML (コンパクトHTM 20 L)で記述されたコンテンツのファイルをも有してお り、携帯電話13からそのファイルへのアクセスがある と、簡易HTMLで記述されたデータを携帯電話13に 提供することになる。これにより携帯電話13の表示部 には図4について上述した各コンテンツに対応した簡易 情報がプレーヤの指定操作に応じて表示されることとな り、プレーヤは携帯電話13によっていつでも情報提供 サーバ17Aが提供するコンテンツを楽しむことができ る。

【0048】[勝負館の説明]図16は「勝負館」サービ 30 スC13Aにおいて、情報提供サーバ17Aからパーソ ナルコンピュータ53Aに送信されるコンテンツのう ち、パチスロ台を選択するための処理手順を示すフロー チャートである。この図16に示されるように、パーソ ナルコンピュータ53Aからコンテンツの要求信号が送 信されると、これを受け取った情報提供サーバ17A は、ステップA1においてパーラー内部画面をパーソナ ルコンピュータ53Aに提供する。このパーラー内部画 面(台選択画面)は、図17に示されるように、パーラ 一内部をパチスロ台のエリアごとの配列とそれをプレイ するプレーヤを表すキャラクタ画像によって可視表示し たものであり、その画面に付随して、配列されているパ チスロ台の台種表示、当該パーラー内でのランキング表 示、プレイ中のプレーヤを表すユーザ表示、配列されて いるパチスロ台ごとの台情報表示(後述する)、配列さ れているパチスロ台ごとのデータ表示(後述する)、他 のプレイヤとの会話を表示するためのチャットフレーム の表示がなされる。図18はこれらの表示内容について 説明する図である。この図18に示されるように、「台

台の種類が、いずれの機種であるかを表示するものであ り、また、「ランキング表示」はその表示されているエ リア内のリアルタイムランキングを表示するものであ り、また、「ユーザ表示」はその台を現在プレーヤがプ レイしているか否かをプレーヤを表すキャラクタによっ て表示するものであり、また、「台種選択アイコン」は 台選択画面に表示されるエリアの台の種類を選択するた めのものであり、また、「台情報表示」は台の状態を表 示しここをクリックすることによってその台のプレイ画 面に進むことができるものであり、また、「チャットフ レーム」は店内情報又はプレーヤ同士のコミュニケーシ ョンに使用するためのものである。

【0049】図19は図17について上述した台種表示 における台種選択アイコンを示すものであり、この台種 選択アイコンは、台選択画面に表示されているエリアの パチスロ台の種類を選択するために使用される。こ台種 選択アイコンにおいてプレーヤが希望する台種をクリッ クして選択することにより、当該選択された台種のパチ スロ台が並んだエリアが表示されることとなる。

【0050】図20は、図17に示された台選択画面に おけるランキング表示例を示すものであり、台選択画面 に表示されたエリア内でプレー中のプレーヤのランキン グがリアルタイムで表示される。このランキングは、図 21に示されるように、各プレーヤのコインの払出枚数 から投入枚数を差し引いた獲得枚数によって決定される ものであり、プレーヤのパチスロ台のプレーに応じてリ アルタイムに情報提供サーバ17Aのデータベース34 が更新されるようになされている。

【0051】また図22は、図17に示されたチャット フレームの詳細を示す略線図である。この図22に示さ れるように、チャットフレームにおいてはプレーヤ同士 の会話に加えて店内放送の表示に用いられる。このチャ ットフレームの表示例として、図23に示されるよう に、プレーヤが入力を行なう入力フレームと、他のプレ ーヤが入力した結果が表示される全体チャット部とに分 かれており、全体チャット部には、他のプレーヤの個別 の会話(個別チャット)及び店内放送が文字の大きさ等 の表示形態に差異を持たせた状態で表示される。

【0052】また図24に示されるように、チャットフ レームには、パーラー内部を表す台選択画面(図17) において表示されるものと、プレーヤがプレー中のパチ スロ画面を表示したプレー画面(図37)において表示 されるものがある。また、図25に示されるように、チ ャットには台選択画面(図17)として表示されるパー ラー内部でのチャットが表示されるエリアチャットと、 図26に示されるように、エリアの中のさらに各島(パ チスロ台の1つの配列単位)ごとのチャットが表示され るシマチャットがある。いずれのチャットを行なうか は、プレーヤがチャットフレーム内の設定ボタンを選択 種表示」は現在表示されているエリア(台選択画面)の 50 操作することにより、設定することができる。

【0053】また、図27はチャットフレームに店内放 送(「おめでとうございます!!番台大当たり!!」) が表示された場合の表示例を示すものであり、他のプレ ーヤとの会話と区別するために、特に大きな文字によっ て表示される。また図28は、チャットフレームの中の 入力フレームを示すものであり、プレーヤはパーソナル コンピュータ53Aのキーボードを操作することによっ て会話を入力すると、この入力フレームにその内容が表 示される。プレーヤは入力フレームの送信ボタンをクリ ックすることにより、パーソナルコンピュータ53Aは 10 当該入力フレームに表示された入力メッセージを情報提 供サーバ17Aに送信する。このメッセージを受け取っ た情報提供サーバ17Aは、当該メッセージをこのとき エリアチャットに参加している他のプレーヤのパーソナ ルコンピュータに送信する。これにより、他のプレーヤ のパーソナルコンピュータの表示画面には、パーソナル コンピュータ53Aから送信されたメッセージが表示さ れることとなり、チャットフレームによって各プレーヤ 間で会話を行なうことができる。

【0054】図29は、図17に示された台選択画面の 20 各パチスロ台が並べられたエリア表示例を示すものであ り、このエリア表示において各台ごとに台番号、大当た りが発生していることを表す大当たり表示、プレー中の 台のプレーヤのコイン所持枚数等が台情報として表示さ れる。この中の希望する台をプレーヤが選択することに より、当該選択されたパチスロ台が表示されたプレー画 面に移ることとなる。

【0055】また、図30は図29に示された台情報の 詳細を示すものであり、各パチスロ台に付けられたパー ラー内での台番号が表示される。図31は、台情報表示 30 の中の大当たり表示を示すものであり、大当たりが発生 しているパチスロ台にはその台番号に代えて「大当た り」の文字が表示される。図32は、台情報表示の中の 大当たり回数状態の表示例を示すものであり、パチスロ 台の大当たり回数に応じてその台の台情報表示部の色や 輝度が変化するようになされている。

【0056】また図33は、図17に示された台選択画 面のエリア表示部において各パチスロ台の台情報に対応 した位置に、そのときプレー中のプレーヤが表示される 場合の表示例を示すものである。この場合のプレーヤの 表示方法としては、そのプレーヤのランキング等に応じ て、図9について上述した顔イメージが表示される。こ れにより、そのプレーヤの強さ(ランキング等)が分か るようになされている。

【0057】また図34は各パチスロ台をクリックする ことにより得られるデータ表示例を示すものであり、台 番号、BIG間の回転数、当日のBIG回数、及び当日 のREG回数が表示される。これらのデータは、図35 に示されるように、そのパチスロ台をプレーするプレー 4内において引き継がれることとなっている。

16

【0058】図16に戻って、パーラー内部画面におい てプレーヤが台種を選択すると(ステップA2)、選択 された台種のパチスロ台が並んだエリア(台選択画面 (図17)) が表示され、エリア内の希望するパチスロ 台をプレーヤがクリックして選択すると、当該プレーヤ が使用するパーソナルコンピュータ53Aの表示部24 には、当該選択されたパチスロ台の画面 (プレー画面) が表示される(ステップA3)。このプレー画面の全体 概要は、図36に示されるように、ステップB1におい て台が決定されプレイ画面に移動すると、表示部24に はプレー画面が表示され(ステップB2)、この画面の 中でプレーヤは台情報閲覧、プレー、台説明閲覧、チャ ットのいずれか又は複数のものを選択することができ る。プレーヤがパチスロゲームのプレーを終了すると (ステップB3)、清算及びデータのデータベース34 へのセーブが行なわれ(ステップB4)、パーラー内部 画面(台選択画面)に戻る(ステップB5)。

【0059】図37はパチスロ台の画像によるプレー画 面を示す略線図である。この図37に示されるように、 プレー画面には、このときプレーヤがプレーするパチス ロ台の画像に加えて、図38に示されるように、現在所 持している大まかなメダル数をコインまたはドル箱の画 像で表示するドル箱&コイン表示、現在選択している台 の台番号を表示する台番号表示、現在選択している台の 種類を表示する台種表示、現在の台の各種データ(スタ ート、大当たり回数等)を表示する台情報表示、台に関 する情報(遊び方、攻略法等)を表示する説明ボタン表 示、サイトのパーラー部全体での個人の収支を表示する 個人データ表示、及びパチスロのプレーをやめるときに 使用する清算ボタン表示がそれぞれなされる。

【0060】また、図39に示されるように、プレー画 面には、パチスロ台のプレー中に払い出されるメダル数 の表示、パチスロ台の中に投入されたメダル数の表示、 およびプレーヤがそのパチスロ台において出したメダル 数の収支(プレーヤが所持しているメダル数)の表示が ぞれぞれなされる。

【0061】図40は、プレー画面におけるドル箱&コ イン表示例を示すものであり、この表示によってプレー ヤがその台で獲得した大まかなメダル数が分かるように なっている。また図41はプレー画面における台番号表 示例を示すものであり、この表示によってこのときプレ イ画面として表示されているパチスロ台の台番号が分か るようになっている。また図42はプレー画面における 台種表示例を示すものであり、この表示によってこのと きプレイ画面として表示されているパチスロ台の機種が 分かるようになっている。また図43はプレー画面にお ける台情報表示例を示すものであり、この表示によって このときプレイ画面として表示されているパチスロ台の ヤが代わっても情報提供サーバ17Aのデータベース3 50 各種情報(スタート、大当たり回数等)分かるようにな

っている。この台情報表示例においては、図44に示さ れるように、そのパチスロ台をプレーするプレーヤが代 わっても情報提供サーバ17Aのデータベース34内に おいて引き継がれることとなっている。また図45はプ レー画面における説明ボタン表示例を示すものであり、 この表示によってこのときプレイ画面として表示されて いるパチスロ台の基本的な遊び方、攻略法等が分かるよ うになっている。また図46はプレー画面における個人 データ表示例を示すものであり、この表示によってサイ トのパーラー部全体での個人収支が分かるようになって いる。この個人データとして表示されるサイトトータル 収支の詳細は、図47に示されるように、パチスロゲー ムによって得たコインとコインの購入額とに基づいて算 出される。

【0062】そして、図48に示されるように、トータ ル収支からそのプレーヤのランキングが決定される。ま た、この個人データとしては、図49に示されるよう に、前回のデータ(前回サイトでパチスロゲームを行っ た際の収支)がデータベース34から読み出されて表示 されることとなる。また図50は、プレー画面における コイン購入ボタン表示例を示すものであり、この表示に よって必要なコインを購入することができるようになっ ている。また図51は、プレー画面における清算ボタン 表示例を示すものであり、このボタン表示を操作するこ とによってパチスロのプレーをやめ、清算を行なうこと ができる。図52はプレー画面におけるパチスロの表示 例を示すものであり、実機と同様の画像によってプレー ヤにリアルな印象を与えるようになっている。また図5 3は、プレー画面における払出しメダル数表示例を示す ものであり、この表示によって、パチスロのプレー中に 30 払い出されるメダル数が分かるようになっている。また 図54は、プレー画面における投入メダル数表示例を示 すものであり、この表示によって、パチスロに投入され ているメダル数が分かるようになっている。また図55 は、プレー画面における所持メダル数表示例を示すもの であり、この表示によって、プレーヤが所持しているメ ダル数が分かるようになっている。

【0063】図56は、パチスロゲームを行う際に使用 されるデータの全体構成を示すものであり、パチスロ台 に関するデータ及びプレーヤの獲得メダル数やランキン 40 グ等に関するデータはリアルタイムで情報提供サーバ1 7 Aに送信されて更新され、収支等の個人データはプレ 一終了後に情報提供サーバ 1 7 A に送信され更新され る。

【0064】[顔イメージを利用したコンテンツの提供] 以上説明したパチスロゲームをプレーするためのサイト においては、図9について上述したように、エントリし たプレーヤのデータベース34に格納されている個人情 報はそのプレーヤのランキングに応じて顔イメージが変

って、対戦ゲーム等を行う際に相手の強さがある程度分 かることとなる。すなわち、プレーヤが他のプレーヤと 対戦を行なう場合には、パーソナルコンピュータを操作 して対戦モードを選択する。この対戦モードにおいて は、このときエントリしているプレーヤの顔イメージが 情報提供サーバ17Aによってそのデータベース34か ら読み出され、パーソナルコンピュータにダウンロード される。この顔イメージは、各プレーヤのランキングに 応じて変化するようになされていることにより、対戦を 希望するプレーヤはその顔イメージによって自分が対戦 希望する相手を決めることが可能となる。プレーヤが対 戦希望の相手をパーソナルコンピュータ上で指定する と、その結果は当該パーソナルコンピュータから情報提 供サーバ17Aに送信される。この情報を受け取った情 報提供サーバ17Aは、当該希望があった対戦相手に対 して対戦の申し込みがあった旨の情報を送信する。この 情報を受け取った対戦相手は、対戦の申し込みを自分の パーソナルコンピュータを操作することによって承諾す ると、その結果が情報提供サーバ17Aに返送される。 これにより、対戦相手が決定され、対戦ゲームが情報提 供サーバ17Aによって開始される。因みに、この対戦 は1対1の対戦に限らず、複数のプレーヤによって対戦 が行なわれるようにしてもよい。この場合の対戦ゲーム としては、複数のプレーヤがある時間内にパチスロゲー ムを行って、最も獲得メダル枚数の多いものが勝利者と なるようにする。また、対戦相手を選択する方法として は、図17について上述した台選択画面において、パチ スロをプレー中である台(各台にプレーヤの顔イメージ がそのランキングに応じた顔イメージで表示されてい る) のプレーヤの顔イメージ (ユーザー表示) をクリッ クすることにより、対戦を申し込むことも可能である。 この場合においても、当該対戦相手の指定をパーソナル コンピュータから受け取った情報提供サーバ17Aは、 当該指定のあった対戦相手に対して、その旨を送信する ことにより、対戦希望があったことを通知することがで きる。

【0065】図57は、個人情報のエントリから対戦ゲ ームを行なうまでの顔イメージを使用したコンテンツの 提供に関する処理手順を示すフローチャートである。こ のフローチャートを実行するためのプログラムは、情報 提供サーバ17Aのデータベース34に格納されてお り、情報提供サーバ17AのCPU31がこれをメモリ 32上に展開してこれを実行するようになされている。 この図57に示されるように、情報提供サーバ17Aは ステップA10から当該処理手順に入り、続くステップ A 1 1 において、エントリを受け付ける状態となる。 【0066】そして、パーソナルコンピュータからのエ ントリがあると、ステップA12において肯定結果を得 ることにより、続くステップA13に移って、このとき 化するようになされている。この顔イメージの変化によ 50 パーソナルコンピュータから送信されたプレーヤの個人

情報に加えて、当該プレーヤの顔イメージをデータベー ス34に登録する。この顔イメージは、当該プレーヤが 初心者である場合には、初心者用としてデータベース3 4内に用意されている顔イメージを使用し、また、当該 プレーヤが過去に当該サイトにおいてあるランキングの 所持者であった場合には、その履歴をデータベース34 から検索し、そのランキングに応じてデータベース34

に用意されている顔イメージを使用することとなる。

【0067】顔イメージの登録が済むと、情報提供サー バ17AはステップA14に移って、他のプレーヤから の要求に応じて登録プレーヤの一覧を提供する。この一 覧には、登録プレーヤの顔イメージが付加されており、 この一覧を見た他のプレーヤは、その顔イメージによっ てそのプレーヤの強さが分かることとなる。他のプレー ヤはこの一覧を見ながら、例えば図12について上述し た対戦相手を選択したり、勝者を予測するゲームを行 う。これにより、プレーヤは対戦相手をその強さに基づ いて選択することが可能となる。そして、ステップA1 5において対戦の申し込みを受け付け、対戦の申し込み があると、ステップA 1 6からステップA 1 7 に移って 20 対戦の申し込みがあった旨を対戦待ちのプレーヤのパー ソナルコンピュータに送信する。この告知を行なった情 報提供サーバ17Aは、ステップA18において、告知 先のプレーヤから対戦の了解が送信されるのを待ち受け る。この了解があると、情報提供サーバ17Aはステッ プAI9からステップA20に移って、対戦を開始す る。この対戦は、例えばパチスロゲームを一定時間行な った獲得メダル数によって勝敗を決定するゲームであ る。この対戦中には、情報提供サーバ17Aは、対戦者 に対して対戦相手の顔イメージを送信することにより、 対戦者は互いに対戦相手の強さを認識しながらゲームを 行うことができる。

【0068】そして、対戦が終了すると、情報提供サー バは、対戦結果に応じてプレーヤのランキングを更新 し、当該更新結果に応じてプレーヤの顔イメージを新た なランキングに応じた顔イメージに更新する。

【0069】かくして当該処理手順を終了した情報提供 サーバ17Aは、ステップA22からサイト全体の制御 ルーチンに戻る。このように、プレーヤの顔イメージが そのランキング(強さ)に応じて変化することにより、 他のプレーヤは対戦相手を選択する際にその強さを選択 基準とすることが可能となる。因みに、プレーヤの顔イ メージは、図17について上述したパーラー画面におい てプレー中のプレーヤの表示においても使用され、これ により、プレーヤが他のプレーヤに目押し等の助けを求 める際に、その顔イメージによって助けを求める相手を 選択することも可能となる。

【0070】[ゲームの観戦サービス]図12について上 述したパチスロゲームの対戦や、図17について上述し

ヤのプレーを観戦することが可能となっている。図58 は他のプレーヤのプレイや対戦を観戦するための本発明 の特徴に係る情報提供サーバ17Aの処理手順を示すフ ローチャートである。このフローチャートを実行するた めのプログラムは、情報提供サーバ17Aのデータベー ス34に格納されており、情報提供サーバ17AのCP U31がこれをメモリ32上に展開してこれを実行する ようになされている。また、観戦者と観戦されるプレー ヤとの間の会話はチャット形式で情報提供サーバ17A を介して行なわれる。図58において、情報提供サーバ 17AはステップA30から当該処理手順に入ると、ス テップA31に移って、各プレーヤのパチスロゲームの 進行に応じて各パーソナルコンピュータ53A、53 B、53C、……から送信されるゲーム状況に応じて、 その表示データをリアルタイムで作成し、当該作成した 結果をデータベース34に記憶する。

【0071】かくして、情報提供サーバ17Aのデータ ベース34には、各プレーヤの最新のプレー状態が格納 されていることになる。そして、あるプレーヤから他の プレーヤについての閲覧要求があると、情報提供サーバ 17AはステップA33からステップA34に移り、閲 覧要求元にこのときプレー中である各プレーヤのゲーム 状況表示データを送信する。因みに、閲覧要求を行なう 場合には、閲覧しようとするプレーヤを指定する必要が あるが、この方法としては、図17に示されたパーラー 内部の画面においてプレー中であるパチスロ台又はそこ に付随して表示されているプレーヤの画像をクリックす る等の方法や、対戦ゲームにおいて対戦中のいずれかの プレーヤをクリックする方法等がある。これにより、閲 **覧要求を行なうプレーヤのパーソナルコンピュータから** は、情報提供サーバ17Aに対して予め設定されている パスワードと共に閲覧要求が送信される。情報提供サー バ17Aは、プレー中のプレーヤ以外のプレーヤからの アクセスによっても予め登録されたパスワード等を受け 取ることにより、このときプレー中のプレーヤのプレー 画面をデータベース34から読み出して提供することが 可能となっている。この結果、閲覧要求を出したプレー ヤのパーソナルコンピュータの表示部24には、例えば 図37に示されたこのときプレー中である指定されたプ レーヤのプレー画面が表示される。

【0072】このようにプレー中のプレーヤが他のプレ ーヤからそのプレー内容が観戦されると、情報提供サー バ17AはステップA35において。当該観戦されるプ レーヤのパーソナルコンピュータに対して観戦されてい る旨を表すメッセージを送信する。観戦されているプレ ーヤは、表示部24に表示された「観戦されています」 のメッセージによって観戦されていることを認識する。 【0073】また、観戦要求を出して他のプレーヤのプ レーを観戦しているプレーヤは、当該プレー中のプレー たパーラー画面(台選択画面)においては、他のプレー 50 ヤに対して種々のメッセージを送信することができる。

22

この場合、観戦中のプレーヤがパーソナルコンピュータを介してメッセージを入力すると、当該メッセージは情報提供サーバ17Aに送信される。このメッセージを受け取った情報提供サーバ17Aは、ステップA36からステップA37に移って、プレー中のプレーヤ(観戦されているプレーヤの表示部24(図17について上述したチャットフレーム)には、他のプレーヤからのメッセージ(ヤジ、応援、または助言等)が表示される。情報提供サーバ17Aは、観戦しているプレーヤの双方の端末機器(パーソナルコンピュータ等)のアドレスを認識していることにより、観戦されているプレーヤはこのメッセージに対して返信メッセージを送ることもできる。

【0074】かくして、観戦されているプレーヤのプレーが終了すると、情報提供サーバ17AはステップA38からステップA39に移って、当該処理手順を終了する。

【0075】このように、他のプレーヤのプレーを観戦することができ、観戦されているプレーヤ及び観戦して 20 いるプレーヤの間でメッセージの交換を行なうことができるので、プレーヤはあたかも実際のホールでパチスロを行なっているような現実間を得ることができる。因みに、図59は図17について上述したパーラー内部画面(台選択画面)の実際の表示例を示すものであり、この図59に示されるように、チャットフレームにプレーヤ同士の会話や店内案内等が表示されることとなる。

[0076]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、インターネット等の通信回線を通じて対戦ゲームを行う場 30 合に、その対戦状況を他の端末でも観戦できるようにしているから、従来から現実世界において行われるゲームセンター内で上手いプレーヤのプレーを観戦するような状況を提供できるようになるから、ネット上で従来対戦相手同士で行われるゲーム状況を他人が見て研究することが可能となる。このような環境は、ゲーム状況表示データを他の端末からもアクセスできるように構成することにより達成される。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明に係るネットワークシステムの構成を 40 示す略線図である。

【図2】 本発明に係るパーソナルコンピュータの構成を示すブロック図である。

【図3】 本発明に係る情報提供サーバの構成を示すプロック図である。

【図4】 本発明に係るパチスロサイトの構成を示す略 線図である。

【図5】 本発明に係るパーラー部のコンセプトを示す 略線図である。

【図6】 各パーラーの説明に供する略線図である。

- 【図7】 サイトの全体システムの説明に供する略線図である。
- 【図8】 プレーヤのエントリの受け付け処理の手順を示すタイミングチャートである。
- 【図9】 サイトの全体システムの説明に供する略線図である。
- 【図10】 「勝負館」サービスの説明に供する略線図である。
- 【図11】 「名機館」サービスの説明に供する略線図である。
- 【図12】 「イベント館」サービスの説明に供する略線図である。
- 【図13】 「ペア館」サービスの説明に供する略線図である。
- 【図14】 「攻略館・初心館」サービスの説明に供する略線図である。
- 【図15】 携帯電話との連動の説明に供する略線図である。
- 【図16】 台選択画面(パーラー)の全体概要の説明 D に供する略線図である。
 - 【図17】 台選択画面 (パーラー内部) を示す略線図である。
 - 【図18】 台選択画面の説明に供する略線図である。
 - 【図 I 9】 台選択アイコンの説明に供する略線図である。
 - 【図20】 ランキング表示画面の説明に供する略線図である。
 - 【図21】 ランキングの説明に供する略線図である。
- 【図22】 チャットフレームを示す略線図である。
- 【図23】 チャットフレームを示す略線図である。
 - 【図24】 チャットフレームを示す略線図である。
 - 【図25】 チャットフレームを示す略線図である。
 - 【図26】 チャットフレームを示す略線図である。
 - 【図27】 チャットフレームを示す略線図である。
 - 【図28】 チャットフレームを示す略線図である。 【図29】 台情報表示画面を示す略線図である。
 - 【図30】 台情報表示画面の説明に供する略線図であ
- る。
 【図31】 台情報表示画面の説明に供する略線図であ
- る。
- 【図32】 台情報表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図33】 ユーザ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図34】 データ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図35】 データ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図36】 プレー画面の全体概要の説明に供する略線

50 図である。

23

【図37】	プレー画面を示す略線図である。
-------	-----------------

- 【図38】 プレー画面の説明に供する略線図である。
- 【図39】 プレー画面の説明に供する略線図である。
- 【図40】 ドル箱&コイン表示画面の説明に供する略 線図である。
- 【図41】 台番号表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図42】 台種表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図43】 台情報表示画面の説明に供する略線図であ 10 る。
- 【図44】 台情報表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図45】 説明ボタン表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図46】 個人データ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図47】 個人データ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図48】 個人データ表示画面の説明に供する略線図 20である。
- 【図49】 個人データ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図50】 個人データ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図51】 清算ボタン表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図52】 パチスロ表示画面の説明に供する略線図である。
- 【図53】 払出しメダル数表示画面の説明に供する略*30

* 線図である。

【図54】 投入メダル数表示画面の説明に供する略線 図である。

【図55】 所持メダル数表示画面の説明に供する略線 図である。

【図56】 サイトのデータ構成の説明に供する略線図である。

【図57】 顔イメージを使用したコンテンツの提供処理手順を示すフローチャートである。

【図58】 他のプレーヤによる観戦モードの処理手順を示すフローチャートである。

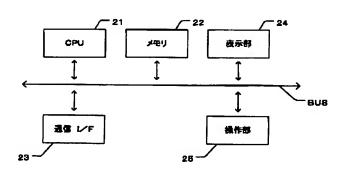
【図59】 パーラー内部の台選択画面の実際の表示例を示す略線図である。

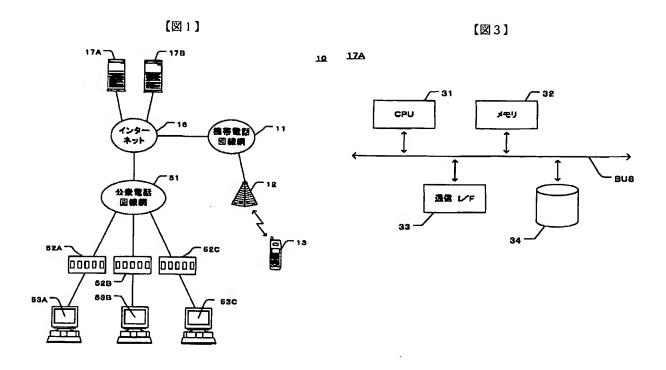
【符号の説明】

- 10 ネットワークシステム
- 11 携帯電話回線網
- 12 基地局
- 13 携帯電話
- 16 インターネット
- 17A、17B 情報提供サーバ
- 21, 31 CPU
- 22、32 メモリ
- 23 通信インターフェイス
- 2 4 表示部
- 2.5 操作部
- 34 データベース
- 51 公衆電話回線網
- 52A、52B、52C モデム
- 53A、53B、53C パーソナルコンピュータ

【図2】

<u> 53A</u>





【図5】

パーラー部のコンセプト

"パーラー"コンセプト

「パチンコ/パチスロのプレイだけではなくパーラーとしての遊びの要素や他人とのコミュニケーションを提供」

POINT

①多人数が同時に参加していると感じられるパーラー 〇 他の台や人の様子が一目で分かるパーラー形式

同じパーラー(同じ島)内の人造や台の様子が一日で分かり、より本物のパーラーのような気分で楽しむことができます!

同じパーラー(同じ島)内の人連や台の様子が一日で分かり、より本他のパーラーのような気分で楽しむことができます。



個人で遊んでいるのではなく。 より多くの人達と同時に遊ん でいるという環境感が終わえます!

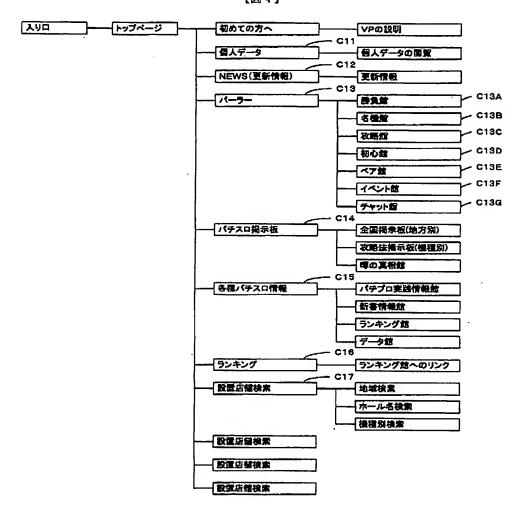
②パチスロを通して人とコミュニケーションがとれる。 OChatシステムや各種コミュニティ ③実機と同様の最新パチスロが全て遊べる O選出の名権から最新機能で改成社会見ながられてる ④いろんな遊びを提供するパーラー O本格的パテスロからお遊びパテスロまで各種パーラーを用意

【図21】

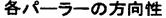
〇データ詳細 リアルタイムランキングに反映されるのは、以下の獲得枚数のデータです 獲得枚数 = 払出枚数 - 投入枚数

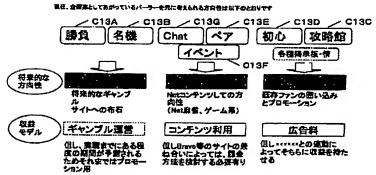
払出枚数:各役で払い出されたメダルのTOTAL枚数 投入枚数:各ゲームで使用したメダルのTOTAL枚数 (リールを回転されるのに使用したメダルのTOTAL枚数)

【図4】



【図6】





【図7】

全体システム

全体システムのウリーバチスロをすることが、いろんな事に反映されます!」 POINT

①サイト内で稼いだコインは、ランキングに反映される! 〇サイト内でのパテスロ出写は、金体の各種ランキングに反映

サイト内のみむくテスロで至んだ個人ゲータは・・・ 全体の手管シンキングに反映されます!

各種ランキング の第合な変ランキング の出玉ランキング CMax使得枚数ランキン グ の母金ランキング

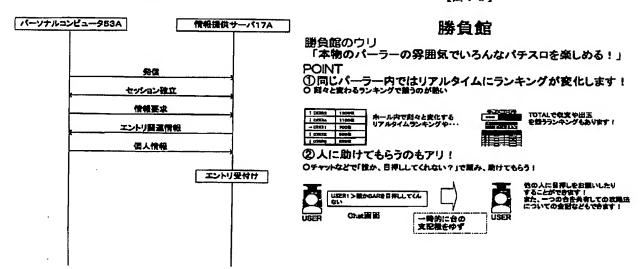
②チャットでパチスロ仲間と会話できる 〇サイト内のどのパーラーにもチャットがあり、いつでもみんなと会話したり 知らないことがあったら聞いたりすることが可能



月じパーラー(向じ鳥)内では、 みんなと全部できます!

[図8]

【図10】



【図9】

全体システム

POINT
③サイトで遊んだデータによってあなたのキャラクターが変化します!
のサイトのでパテスロを打ったデータや選んだ時間、数文などであなたを表示するキャラクターとパテスロ度が変化します



④パーラーには、いろんなキャラが登場します。 O NET上のパテンコ県山泊草ほみたいなキャラ O安本しげるみたいなパテンコ好き有名人eto

【図11】

名機館

名機館のウリ 「昔、熱かったあの伝説の台が打てる!」

POINT
①ユニバーサルからアルゼまで過去の名機が全て打てる
OPSやNOP、金屋のほとんどのホールでも打てない過去の名機の進出





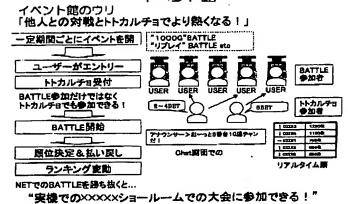


性年のあの名様が労働い しているのは、この名様無だけ!

②住年の名機が置いてある店舗が分かる OPachPachPachiKingdomでは、住年の名籍を置いてある店を検索できます

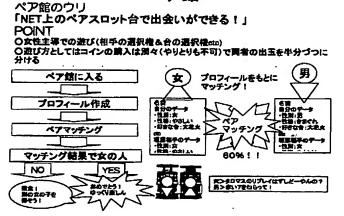
【図12】

イベント館



【図13】

ペア館

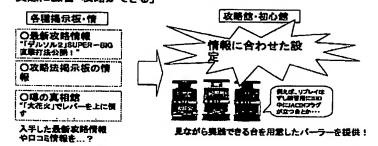


【図14】

攻略館·初心館

攻略館・初心館のウリ 「最新攻略法や噂の情報などを見ながら 実際に練習・攻略ができる」

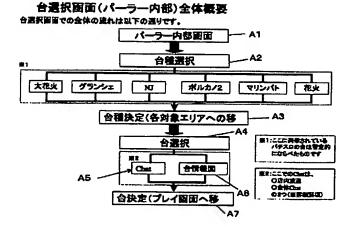
• .



【図15】

xxxxxxとの連動

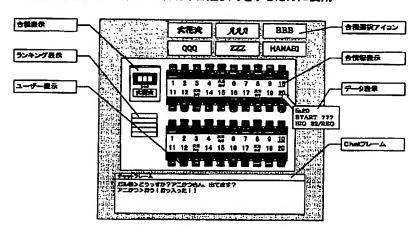
[図16]



【図17】

台選択画面 (パーラー内部)

台選択国面 (パーラー内部)は、台選択等をするために使用



【図18】

台選択画面(パーラー内部)

○表示内容
□台程表示
□台程表示
取在表示されているエリア(台選択画面)の台の種類が、何の機種である
かを表示します
□ランキング表示
その表示されているエリア内のリアルタイムランキングを表示します
□ユーザー表示
その台を現在、ユーザーが遊んでいるかどうかを表示します
□台種選択
台選択画面に表示されるエリアの台の種類を選択するために使用します
□台権観表示
台の状態を表示します
(※ここをクリックすることによってプレイ画面に進みます)
□Chatフレーム
店内情報、ユーザー同士のコミュニケーション等に使用します

【図19】

台種選択アイコン

台種選択アイコンは、台選択画面に表示されているエリアの 台の種類を選択するために使用します



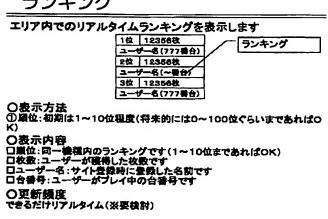
現在、表示されているのが"大花火"のエリ アなので"マリンパトル"のエリアにしたい

"マリンパトル"アイコンモクリックすると、そ のエリアに対応します

※現在座っている台の種類が変更されるわけではなく、別の 台のエリアに移動します(機種が違うと別の台として扱いま

【図20】

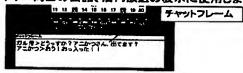




【図22】

Chat

Chatは、プレイヤー同士の会話、店内放送の表示に使用しま



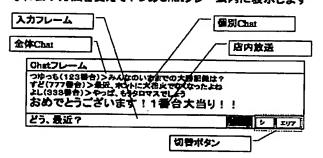
〇表示内容

- □エリアChat: 該当エリア内での会話や告知に使用します □ンマChat: 人数を限定したプレイヤー同士の会話に使用します □店内放送: 店内情報(「~番台大当リ・」)等のプレイヤーへの告知に使

【図23】

Chat (表示構成)

Chatの表示内容(シマChat、エリアChat、店内放送)は、それ ぞれ表示方法を変えて1つのChatフレーム内に表示します



【図24】

Chat (内容構成) パーラー内部画面とプレイ画面で使用できる/表示される Chatの構成は以下の通りです パーラー内部圏面 〇座内放选表示 〇金体Chas进失 信 Chetフレーム マキ・6(120年8)>AAGBIVEEVBARREST おめでとうございます!1番台大当り!1 29. MET 7__ 〇四内放送表示 〇エリアChai送受信 プレイ国面 もしくは Chetフレーム 〇個駅Chie選受信 を切り替えボタンで切り替えて使用 プロット(1)のかり) ALCOM ゆうての大きな思って マボ(777年か) SEL & MATERIA (1) CONSTRUCT ALLESSED) POOL (4500 VATUS おめでとうこざいます!1番合大道リ!! どう、最近?_ ショリ 【図25】

Chat (エリアChat)

エリアChatは、プレイヤー全員での会話や告知に使用します 〇 表示方法 ①フォント: 通常(10,5ぐらい?) ②文字色: 余(基本的には、黒以外の色であれば良い) ③免賞者表示: 有り(ユーザー名と台番号) Chatフレーム つゆっち(123番台) > みんなのいままでの大勝記録は?

○対象人数 ①パーラー内部(台選択回面)に表示される台数分(一回面分) HTH HITH この製面1製面分に表 分されるエリアがエリア Charの対象となります

【図26】

Chat (シマChat)

シマChatは、人数を限定したプレイヤー同士の会話に使用し 〇表示方法 ①フォント:通常(10.5ぐらい) ②文字色: 県 ③発言者表示: 有り(ユーザー名と台書号) つゆっち(123番台)> みんなのい安全での大勝犯疑は? すど(777番台)> 最近、ホントニ大花火でなくなったよね よし(333番台)> やっぱ、もうタロマスでしょう 〇対象人数 ①エリア内の1列に座っているユーザー

こちら側の1分がシマ Chat対象エリアとなりま

②シマChat対象ユーザーを変更することも可能

【図27】

Chat(店内放送)

店内放送は、店内情報等をプレイヤーに告知するために使用

- 〇表示方法 ①フォント:通常(12ぐらい) ②文字色:風(但し、太字体) ③発言者表示:店内放送

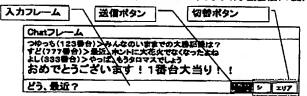
Chatフレーム つかっち(123号台)>みんなのいままでの大き記量は? すど(777号台)>最近、かいに大花文でなくなったよっ よい(393号台)>やっぱ、もラダロマスでした。 おめでとうございます!1番台大当り!!

〇対象人数 ①パーラー内部(合選択顧函)に表示される台兼分(一箇面分)

【図28】

Chat (入力フレーム)

入力フレームはエリアChat、シマChatの文字入力と送信に使用



〇切替ポタン

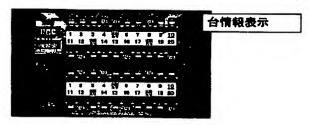
使用するチャットを選択するポタンです ロシマポタン:シマChatを使用できます ロエリアポタン:エリアChatを使用できます

〇送信ボタン メッセージを送信するボタンです

【図29】

台情報表示

台情報表示は、店内全体の様子をプレイヤーに知らせます (※また、ここをクリックすることによってプレイ画面に進みます)



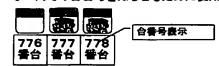
〇表示内容

□台署号表示: 台の番号を表示します □大当り表示: 大当り中であることを表示します □所持枚数状態表示: プレイヤーの所持枚数の状態を表示します

【図30】

台情報表示(台番号表示)

台番号表示は、パーラー内での台番号を知らせるために使用



- ○表示方法
 ①数字表示(可能であるならば、"番台"まで入れる)
 ②桁数(とりあえず3桁まで表示できるようにしておけばOK)
 ③順番(一つのパーラーは全てシリアル番号で台番号が変わらないよう

【図31】

台情報表示 (大当り表示)

大当り表示は、店内の大当りしている台を知らせるために使用



- 〇表示方法 ①表示文字:"大当り" ②対応役:BIGとREGの両方 ③表示時間:大当りの間 ④表示方法:"大当り"と台番号の点線



交互に表示されての点

【図32】

台情報表示(大当り回数状態表示)

所特枚数状態表示は、プレイヤーの大当り回数の状態表示に 使用します

大当り回数状態表 776 777 备台 鲁台

○表示方法 ①表示方法: 合善号の背景の色が変化 ②表示対応: 背景色と枚数の対応は下表

大島リ四章 (0300年)	**	1	聖章		
0~10@	B		778		
10 2 -20	*	Г			
20回以上	か		778 ##		

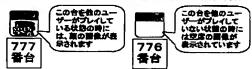
【図33】

ユーザー表示

ユーザー表示は、パーラー内でプレイしているユーザー(台に 座ってプレイしているユーザー)を表示します____



〇表示方法 ①画像:ユーザー ②プレイ中のユー ー登録時に選択したユーザーの関係 ーザーの有数: ユーザー 画像の表示の有無で告知



[図34]

データ表示



〇表示内容

口No: 矢印を合わせた台の台書号を表示します 口START: BIG間のスタート回数(回転数)を表示します 口BIG: 当日のBIGの回数を表示します

□REG: 当日のREG回教を表示します

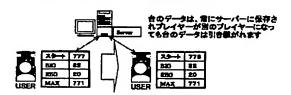
〇更新頻度 できるだけリアルタイム(※要検討)

【図35】

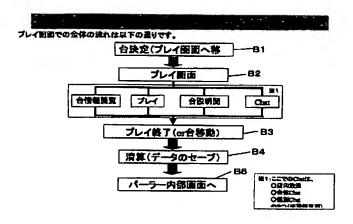
データ表示

〇データ詳細 データ表示の詳細は以下のようになっています

ロSTART: 台のTOTALデータです (プレイヤーが変わってもこのデータは引き継がれます) ロBIG: 台のTOTALデータです (プレイヤーが変わってもこのデータは引き継がれます) ロREG: 台のTOTALデータです (プレイヤーが変わってもこのデータは引き継がれます)

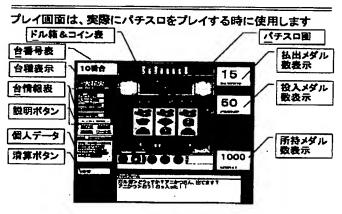


【図36】



【図37】

プレイ画面



【図38】

プレイ画面

```
○表示内容
□ドル箱&コイン表示
現在、所持している大まかなメダル散をコインまたはドル箱の回像で表示します
□台書号表示
現在、選択している台の台書号を表示します
□台書表示
現在、選択している台の台書号を表示します
□台情報表示
現在、選択している台の種類(機種名)を表示しています
□台情報表示
現在の台の各種データ(スタート、大当り回数em)を表示します
□説明ポタン
台に関する情報(遊び方、攻略法m)を表示します
□個人データ
サイトのパーラー部全体での個人の収支(TOTAL)を表示します
□演算ポタン
パチスロのプレイをやめる時に使用します
```

【図39】

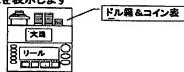
プレイ画面

〇表示内容 ロパチスロ画面 現在、遊んでいる台の画面です(※仕様に関しては別途) 口払出メダル数表示 パチスロのプレイ中に払い出されるメダル数の表示です (※パチスロの台田間にも同様のものが表示されます) (※パテスロの台図面にも同様のものが表示されます) 「投入メダル教表示 パテスロの台の中に投入されているメダル教の表示です (※パチスロの台図面にも同様のものが表示されます) 口所神メダル教表 プレイヤーがその合で出したメダル数の収文(プレイヤーが所持しているメ ダル数)です (※コイン&ドル箱表示より詳細な数字です)

【図40】

ドル箱&コイン表示

ドル箱&コイン表示は、プレイヤーが獲得した大まかな(現在 所持している)メダル数を表示します



〇表示方法

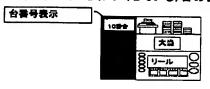
①表示方法:コイン、ドル箱での表示 ②枚数と表示の対応: 画像と枚数の対応は下表 (※100枚単位での表示ができればOK)

所持コイン枚	表示	田僧	
20枚	コイン一枚	1	
200枚	コイン一木	-	
2000tt	ドル石一程	4	

【図41】

台番号表示

現在、選択している(プレイしている)台の台番号の表示です



【図48】

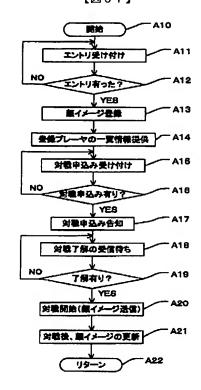
個人データ (現在のランキング)

ータル収支から出されるランキングの順位

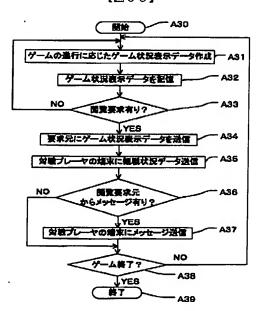
〇データ内容 ①期間:1ヵ月間(この期間でのトータル収支を計算) (※1:毎月、1日にはリセットがかかる) (※2:前月の上位データはランキング館に保存される) ②データの保存・更新:1つのパテスロの合を遊び終えた時一*滑算ポタンが押された時

③データ内容:トータル収文から出されるランキング(原位)

【図57】



【図58】



[図42]

台種(機種名)表示

現在、選択している(プレイしている)台の種類(機種名)を表示

台種表示 10 ·X17.9 大当 リール

〇表示方法 ①表示方法: 台選択画面(パーラー内部画面)の台種選択アイコンと同様 のものが入ります

[図43]

台情報表示

現在の台の各種データ(スタート、大当り回数etc)を表示します



〇表示内容

ロスタート: BIG間のスタート回数(回転数)を表示します
口BIG: 当日のBIGの回数を表示します

□REG: 当日のREG回数を表示します

口MAX:当日の1回の大当りでのMAX機構枚数を表示します

□DATA切替ポタン:押すことによって以下のTOTALデータに切り替わりま

9 01回:前日のスタート、BIG、REG、MAXのTOTALデータ 02回:前々日のスタート、BIG、REG、MAXのTOTALデータ O3回:兄の表示データに戻る

[図44]

台情報表示

〇ゲータ詳細

○ / ー・ノロマキリ 会情報表示の詳細は以下のようになっています (※データ表示と同様のシステムです)

□START: 台のTOTALデータです

□SIANT: □WIOTALT → です (プレイヤーが変わってもこのデータは引き継がれます) □BIG: 台のTOTALデータです

(プレイヤーが変わってもこのデータは引き継がれます) ロREO: 合のTOTALデータです

(プレイヤーが変わってもこのデータは引き継がれます) ロMAX:台のTOTALデータです (プレイヤーが変わってもこのデータは引き継がれます)

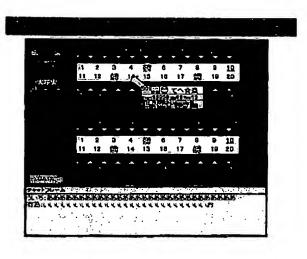
【図49】

個人データ(前回のデータ)

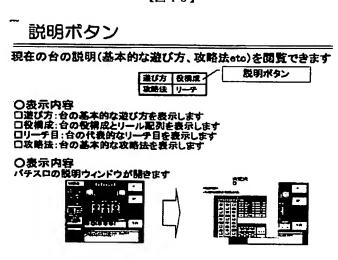
プレイヤーが、前回サイトでパチスロを遊んだ時の収支

〇データ内容 ①知期: 毎回 ②データの保存・更新: プレイヤーがサイトからログアウトした時 ②データ内容: サイトにログインしてからログアウトするまでのトータル収支

【図59】



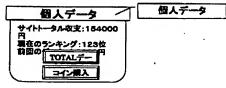
【図45】



【図46】

個人データ

サイトのパーラー部全体での個人収支(TOTAL)を表示します



- 〇表示内容 ロサイトトータル収支:サイトのパテスロで今まで稼いだ収支を表示します ロ現在のランキング:トータル収支から出されるランキングの順位を表示し

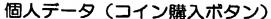
- □前回のデータ:前回のサイトでの収支を表示します □TOTALデータ:今までのプレイヤーの各種データを閲覧できます (※詳報は別途) □コイン購入ポタン:サイトのパチスロをプレイする時に必要なコインを購入 するためのボタンです

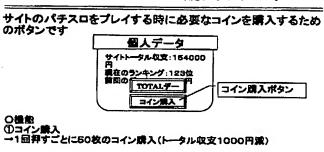
【図47】

個人データ (サイトトータル収支)

```
サイトのパチスロで稼いだト―タル収支
サイトのハナスロで体い。にローフルルス
〇データ詳細
①期間:1ヵ月間(この期間でのトータル収支を計算)
(※1:毎月、1日にはリセットがかかる)
(※2:前月の上位データはランキング館に保存される)
②データの保存・更新:1つのパチスロの合を遊び終えた時→"清算ポタン"が押された時
③データ内容:(収支増の要素)パチスロで稼いだコイン
→清算ポタンで換金(換金率は、6枚で100円)
(収入量の要素)コイン購入
→1回押すごとにトータル収支から1000円線
(※50枚のコインが購入できる)
```

【図50】

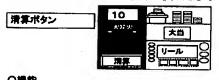




【図51】

清算ポタン

パチスロのプレイを止める時に使用します



【図52】

パチスロ画面



【図53】

払出メダル数表示

パチスロのプレイ中に払い出されるメダル数の表示です (※パチスロ画面内にも同様の表示があります)

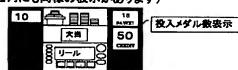


- ○表示方法 ①数字表示 "0~15" ②析数(基本的には、2析だった60K) ○表示内容 パチスロ園面の払出と同様

【図54】

投入メダル数表示

パチスロに投入されているメダル敷の表示です (※パチスロ画面内にも同様の表示があります)

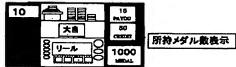


- 〇表示方法 ①数字表示 "0~60"
- ①数子表示。U~ou ②析数(基本的には、2析だった60K) ○表示内容 パチスロ画面の投入メダル数と同様

【図55】

所持メダル数表示

ユーザーが所持しているメダル数の表示です



- 〇表示方法 ①数字表示 "0~99999" ②析数(基本的には、5桁だった60K) 〇表示内容
- コイン&ドル権回像は、この所持枚数に連動します

【図56】

